

地方自治シンポジウムの開催について

地方分権の推進が図られる中、住民に身近な基礎自治体については、より一層の行財政基盤の充実強化が必要となる。こうしたことから、これからの基礎自治体である市町村のあり方について考えるシンポジウムを開催し、市町村の取組を支援する。

記

1 名 称

地方自治シンポジウム「これからの市町村のあり方」

2 日 時

平成20年2月7日(木) 13:30～16:15

3 場 所

三光荘 岡山市古京町1-7-36

4 対 象 者

市町村職員、県職員、一般の方 約150名

5 主 な 内 容

(1) 基調講演 (50分)

演 題 「地方分権の展望と自治体職員の役割」

講 師 北海道大学大学院教授 山口 二郎

(2) パネルディスカッション (100分)

テーマ 「地方分権の推進と地域の活性化」

〈コーディネーター〉

・岡山商科大学商学部教授・商学部長 岡 本 輝代志

〈パネリスト〉

・北海道大学大学院教授 山 口 二 郎

・兵庫県豊岡市長 中 貝 宗 治

・総務省自治行政局市町村課長 江 畑 賢 治